



ENERGY
OF PEACE
元氣、美味しい、
暮らしやすい
ひろしま

資料提供

令和8年8月21日

課名：国際課 平和推進担当
(一社)へいわ創造機構ひろしま(HOPE)
担当者：山本(国際課平和推進担当)
西澤(HOPE)
内線：2366(国際課平和推進担当)
直通電話：082-513-2366(国際課平和推進担当)
082-209-1234(HOPE)

是非取材くださいますよう、お願いいたします。

『ひろしまラウンドテーブル2026』を開催します！

【開催日】9月2日(水)、3日(木) 【場 所】エソール広島研修室

【ポイント】○ 国際社会に核リスクの早期警報と政策提言(「Nuclear Forecast Report」)を発信
○ 会議の成果を発表するための公開イベントを開催

- 核兵器のない平和な国際社会の実現に向けて、ひろしまラウンドテーブルでは、核軍縮・不拡散の進展を支援するため、国内外の軍縮・安全保障の研究者や元政府高官等が参加して、非政府レベルで多国間協議を行い、その成果を国際社会に政策提言してきました。平成25年度に1回目を開催。今年度が13回目
- 核兵器を巡る厳しい国際情勢を踏まえ、ひろしまラウンドテーブル2026では、NPT運用検討プロセスや各国政府の政策形成において活用しやすいよう、今後1年の核リスクの動向を調査・分析・評価・特定した上、国際社会に「早期警報」を発するとともに、その分析結果を踏まえて、政策立案者や市民社会に向けた「政策提言」を行うため、「Nuclear Forecast Report」を新たにとりまとめます。
- 会議終了後には、一般県民を対象に、成果報告会「核兵器を巡る政界のリスクと対応策」を開催します。

【ひろしまラウンドテーブル2026の概要】

- 1 日 程：令和8年9月2日(水)、3日(木)
- 2 場 所：エソール広島 研修室(広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階)
- 3 主 催：広島県・へいわ創造機構ひろしま(HOPE)
- 4 参加者：国内外の研究者・政府関係者等15名(予定) ※参加者一覧は次ページ

【ひろしまラウンドテーブルの日程と取材の可否】

○ 9月2日(水)

時間	項目	内容	取材
10:30~10:45	開会 セッション	開会挨拶・横田美香(広島県知事/HOPE 会長) ・ドーン・フン・ヴィエット(国連ベトナム政府代表部常駐代表、 第11回NPT運用検討会議議長) ・秋山信将(一橋大学大学院法学研究科教授、 日本国際問題研究所軍縮・科学技術センター所長)	可
10:45~12:30	セッション1	事業の概要説明・報告書の構成の検討	不可
13:45~15:15	セッション2	核リスクの評価・優先順位付けの検討	不可
15:30~17:30	セッション3	政策提言内容の検討	不可

○ 9月3日(木)

時間	項目	内容	取材
10:15~12:15	セッション4	報告書の最終調整	不可
12:15~12:30	閉会	閉会挨拶	不可
14:45~15:15	記者会見	会議参加者が会議の成果を発表します。	可
15:30~17:00	公開イベント	別紙(公開イベント)を参照してください。	可

ひろしまラウンドテーブル 2026

参加者一覧

(敬称略、姓の五十音順)

	国 名	氏 名	所 属 等
1	日本	秋山 信将	一橋大学大学院法学研究科教授 日本国際問題研究所軍縮・科学技術センター所長
2	日本	阿部 信泰 (9/2 のみ*)	元国連事務次長 (軍縮問題担当)
3	フランス	アルベサル・ティモテ	日本国際問題研究所軍縮・科学技術センターフェロー
4	日本	石田 淳	広島市立大学広島平和研究所所長・教授
5	ベトナム	ドー・フン・ヴィエット	国連ベトナム政府代表部常駐代表 第11回NP T運用検討会議議長
6	日本	新宮 清香	外務省軍縮不拡散・科学部調査班班長
7	韓国	趙 珪娟 (チョ・ビヨン)	世宗研究所フェロー
8	日本	戸崎 洋史 *	広島大学平和センター准教授
9	中国	趙 通 (ジャオ・トン)	カーネギー国際平和財団 シニアフェロー
10	アルゼンチン	グスタヴォ・スラウビネン *	在ウィーン国際機関アルゼンチン代表部大使 第10回NP T運用検討会議議長
11	インド	マンプリート・セティ	インド空軍力研究センター (CAPSS) 特別フェロー
12	米国	ジャック・ハイマンズ	広島市立大学広島平和研究所教授
13	エジプト	カリム・ハガグ *	ストックホルム国際平和研究所(S I P R I)所長
14	ロシア	アントン・フロプコフ	エネルギー・安全保障研究センター(CENESS)所長
15	米国	ジェフリー・ルイス	スタンフォード大学国際安全保障・国際協力センター 上級研究員

※ 氏名の右に*を付した者はオンライン参加

核兵器を巡る世界のリスクと対応策 （「ひろしまラウンドテーブル」成果報告会）

別紙

参加費
無料

厳しい国際情勢の中、これからの1年間に、どのような核リスクが考えられるか？どのように対応するのか？
「ひろしまラウンドテーブル」では、国内外の第一線で活躍する有識者が、今後1年の核兵器を巡る動向を展望して核リスクを
特定し、国際社会が採りうる政策について議論しました。

※「ひろしまラウンドテーブル」は、核兵器のない平和な国際社会の実現に向けて、国内外の専門家が核軍縮・軍備管理をめぐる
課題と、その進展に必要な政策について議論する国際会議です。（広島県、一般社団法人へいわ創造機構ひろしま(HOPe)主催）
本成果報告会では、会議参加者が、議論の内容と成果を自ら報告します。この分野をリードする専門家の知見に
直接触れられる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

【日 時】 2026年9月3日(木) 15:30~17:00
【会 場】 エソール広島 研修室1、2（広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階）
※チラシ下部の地図参照

【次 第】

- 開会挨拶：横田美香
（広島県知事、(一社)へいわ創造機構ひろしま会長(HOPe)）
- 基調講演：ドー・フン・ヴィエット
（国連ベトナム政府代表部常駐代表、第11回 NPT 運用検討会議議長）

○ パネルディスカッション

【モデレーター】

秋山信将

（一橋大学教授、日本国際問題研究所 軍縮・科学技術センター所長）

【パネリスト】

ドー・フン・ヴィエット

（国連ベトナム政府代表部常駐代表、第11回 NPT 運用検討会議議長）

マンプリート・セティ

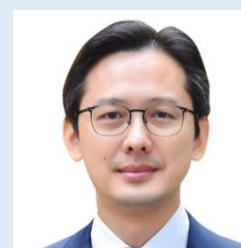
（インド空軍力研究センター(CAPSS)特別フェロー）

ジェフリー・ルイス

（スタンフォード大学国際安全保障・国際協力センター上級研究員）



横田美香
広島県知事
(一社)へいわ創造機構ひろしま会長



ドー・フン・ヴィエット
国連ベトナム政府代表部常駐代表、
第11回 NPT 運用検討会議議長



秋山信将
一橋大学教授
日本国際問題研究所 軍縮・
科学技術センター所長



マンプリート・セティ
インド空軍力研究センター(CAPSS)
特別フェロー



ジェフリー・ルイス
スタンフォード大学国際安全保障・
国際協力センター上級研究員

【参加者】 80名(対面) ※ハイブリッド開催
【通 訳】 日英同時通訳あり
【申込締切】 2026年8月31日(月)
【主 催】 広島県、(一社)へいわ創造機構ひろしま(HOPe)
【協 力】 (公財)日本国際問題研究所 軍縮・科学技術
センター

参加登録はこちらから⇒



○原爆ドーム側の入口ではなく、地図記載の南側の
入口からご入場ください。

Global Nuclear Risks and How to Address Them

- Hiroshima Roundtable Outcomes Briefing -

FREE
ADMISSION

Amid an increasingly challenging international security environment, what nuclear risks could emerge over the coming year, and how should we respond? At the Hiroshima Roundtable, leading experts from Japan and abroad examined nuclear developments, identified potential risks, and discussed policy options for the international community.

The Hiroshima Roundtable is an international conference on nuclear disarmament and arms control, hosted by Hiroshima Prefecture and the Hiroshima Organization for Global Peace (HOPE), with the goal of advancing a peaceful world free of nuclear weapons.

At this Outcomes Briefing, participants will present the key discussions and outcomes of the conference. It is a valuable opportunity to hear directly from leading experts and gain insight into the nuclear risks facing the world today and in the year ahead. We warmly invite you to join us.

DATE & TIME : Thu, Sep 3, 2026 3:30~5:00p.m.

VENUE : ESSOR Hiroshima, Training Rooms 1 & 2 (10F, Orizuru Tower,
1-2-1 Otemachi, Naka-ku, Hiroshima, Japan)

PROGRAMME

○ Opening Remarks: **Mika Yokota**

Governor of Hiroshima Prefecture;
President, Hiroshima Organization for Global Peace(HOPE)



Mika Yokota



Do Hung Viet

○ Keynote Address: **Do Hung Viet**

Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary, Permanent Representative of
the Socialist Republic of Viet Nam to the United Nations in New York,
Chair of the 11th NPT Review Conference

○ Panel Discussion

[Moderator]

Nobumasa Akiyama :

Professor at Hitotsubashi University, Director at Center for Disarmament,
Science and Technology, The Japan Institute of International Affairs(JIIA)



Nobumasa Akiyama



Manpreet Sethi



Jeffrey Lewis

[Panelists]

Do Hung Viet :

Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary,
Permanent Representative of the Socialist Republic of Viet Nam
to the United Nations in New York, Chair of the 11th NPT Review Conference

Manpreet Sethi :

Distinguished Fellow at the Centre for
Aerospace Power and Strategic Studies(CAPSS)

Jeffrey Lewis :

Senior Research Scholar at Stanford University's Center for International Security and Cooperation

CAPACITY : 80 in person <Online participation available>

INTERPRETATION : Simultaneous Japanese-English interpretation

REGISTRATION DEADLINE : Monday, August 31, 2026

HOSTED BY : Hiroshima Prefecture & HOPE

IN COOPERATION WITH : Center for Disarmament, Science and Technology(CDAST) The Japan Institute of International Affairs



Please use the south-side entrance shown on the map,
not the entrance facing the Atomic Bomb Dome.

Register Here→

Deadline: Aug, 31, 2026

